

OMRC mail magazine

温泉医科学研究所 HP <http://www.onsen-msrc.com/>

メールマガジン編集担当の主任研究員:後藤康彰です。
このメールは、温泉医科学研究所のメールマガジン登録をいただいた方、
温泉入浴指導員、温泉利用指導者講習会にご参画いただいた方、アンケート、
名刺交換をいただいた皆様にお送りしております。

<目次>

- 1.【活動報告】「肌への作用の検証に向けて」塩原温泉で研究委員会議を開催
温泉医科学研究所
- 2.【研究情報】大分県竹田市と「温泉療養の医科学的調査研究」の協力協定を締結
温泉医科学研究所
- 3.【活動報告】第4回(平成24年度)温泉入浴指導員養成講習会終了
日本健康開発財団
- 4.【コラム】東京で温泉めぐりをー大田銭湯めぐり2012スタンプラリー
(大田浴場連合会:大田区)

=====

- 1.【活動報告】「肌への作用の検証に向けて」塩原温泉で研究委員会議を開催
温泉医科学研究所

=====

当研究所では、栃木県塩原温泉をフィールドとする自主研究の計画を作成してきましたが、
このたび方針がまとまりましたので、各専門分野の先生方をお招きして、12月5日(水)に
研究委員会を開催いたしました。

研究テーマは、「肌への作用の検証」。

日本屈指の多彩な泉質が特徴の塩原温泉において、入浴に役立つ基礎データを得ようとするものです。

豊富なメタケイ酸を含む源泉、塩化物泉、酸性泉などと真水(サラ湯)の作用を、保湿性や水分蒸散などで比較するプランを議題としました。

お招きしたのは、中村好一教授(自治医科大学)、前田真治教授(国際医療福祉大)、ジュアンド康子氏(スパジャーナリスト・温泉入浴指導員)、樋口善英講師(高崎健康福祉大・温泉利用指導者)。

塩原温泉で活躍される皆さん、那須塩原市役所の皆さんも交えて、ディスカッションを行いました。

塩原の皆さんの思いは熱く、産官学の皆さんが膝を交えて話し合いを進める中で、目指すべき方向性もみえてきました。

今後は今回の議論を踏まえて実験計画を整え、来年2月頃からデータ収集を開始する予定にしています。

(後藤康彰)

=====

2.【研究情報】大分県竹田市と「温泉療養の医科学的調査研究」の協力協定を締結 温泉医科学研究所

=====

このたび、大分県竹田市(首藤勝次市長)と日本健康開発財団(栗原茂夫理事長)の間で、竹田市が取り組む「温泉療養保健制度」の活動につき、その医科学的効果の検証にむけて、相互協力協定を結ぶこととなりました。

協定の調印式は12月18日(火)の午後4時からで、竹田市役所で取り行われます。

世界屈指の炭酸泉(長湯温泉)や自然、歴史、文化資源に恵まれた地域を擁する竹田市では、それらの資源を組み合わせた多彩な過ごし方の提案をはじめています。こうしたフィールドで研究させていただくことは、当研究所にとっても、たいへんやりがいのある、また責任の大きな仕事だと感じています。

当初の協定期間は3年間。「温泉地滞在」がもたらすエビデンスづくりとその発信を通じて、日本の温泉文化の発展に貢献できればと考えています。

=====

3. 【活動報告】 第4回(平成24年度)温泉入浴指導員養成講習会終了
(日本健康開発財団)

=====

平成24年12月8～9日に東京都江東区 BumB 東京スポーツ文化館にて、標記講習会が開催され、新たに21名が講習会を修了されました。(全修了者累計:4,600名)。

今回の受講生の顔触れも多彩。

全国の温泉地・スパ施設で働く皆さんの裏話や、台湾・アメリカ・東ティモールなど海外の温泉体験などマニアックなお話もうかがうことができました。

入浴プログラム指導実習の七條智之講師は今回初登場。水中でできるストレッチや、腰痛・肩こりを緩和するマッサージ等は、運動後の身体のメンテナンスにも役立つ内容で、個人的にさっそく実践しています。

次回講習会は1月24日(木)～25日(金)に会場は同じ、BumB 東京スポーツ文化館(東京都江東区)にて開催予定。

今回は土日にお仕事をされている方も参加しやすい日程としております。

受講のお申し込みはこちらからどうぞ。

<http://www.jph-ri.or.jp>

(後藤康彰)

=====

4. 【コラム】 東京で温泉めぐりを ―大田銭湯めぐり 2012 スタンプラリー―
(大田浴場連合会:大田区)

=====

灯台もと暗し。。。

先日の温泉入浴指導員養成講習会を受講されたニセコのトムさんに教えていただいたのが、標記の「大田銭湯めぐり 2012 スタンプラリー」。

蒲田周辺に点在する「黒湯」と称される温泉や銭湯群があることは知っていましたが、恥ずかしながら足を運んだことはありませんでした。

大田区の銭湯 10 浴場をめぐる「梅ちゃん先生 in 蒲田銭湯手拭い(数量限定品)」か

「大田区銭湯オリジナル下足札ストラップ」をゲットできるらしい。
トムさんは今回の東京滞在中に 26 湯を制覇したとのこと。
それを聞いて。めらめらと温泉オタク魂に火が付いたことは言うまでもありません。

開催期間は、平成 24 年 6 月 1 日(金)～平成 24 年 12 月 31 日(月)。

..え？

あと2週間。

なんとか 10 湯は制覇しとかないと、あわせる顔がないなああ。。。。

大田区浴場連合会(大田区)HP:

<http://www.ota1010.com/>

(後藤康彰)

※このメールは、温泉医科学研究所のホームページでメルマガ配信登録を
いただいた方、温泉利用指導者・温泉入浴指導員受講者で、メルマガ配信を
希望された方、名刺交換をさせていただいた方、アンケートをされた方
にお送りしております。

配信がご不要な方は、お手数ですが下記 URL にアクセスしていただき、
「メルマガ解除」をお願い申し上げます。

解除 URL : %url/http.out:stop%